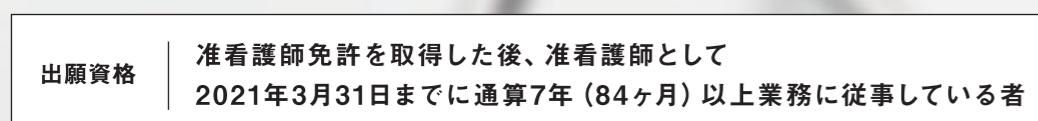


働きながら学ぶ。
准看護師から看護師へ。
選ぶなら、“安全感”が違う
ASOの通信課程

飯塚病院と共に創立100余年。
創立以来変わらぬ想いの息吹を汲み、
長く積み重ねてきた「伝統」と、
高い合格実績が物語る、揺るぎない「信頼」。
自己実現を叶えるすべての力を兼ね備えたASOが
あなたという存在を
必要とする場所、未来の姿へと導きます。
頑張るあなたのASOは全力でサポートします。

准看護師免許を取得した後、准看護師として
2021年3月31日までに通算7年（84ヶ月）以上業務に従事している者



校訓 無私

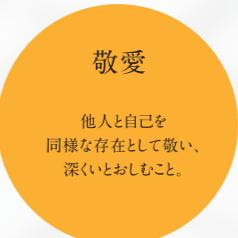
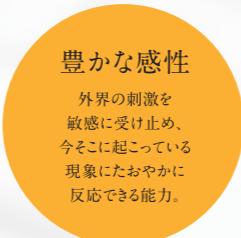
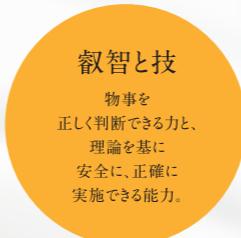
職業を通じて社会に貢献する産業人は私利私欲を捨て「無私」の心を持つ者であらねばならない、という創始者麻生太賀吉の信念に基づき、それを麻生塾の校訓としました。



吉田茂記念碑

麻生塾創立20周年を記念して、創始者・麻生太賀吉の義父、昭和の宰相 吉田茂氏が書した「無私」の文字を刻みました。

教育理念



専門学校麻生看護大学校は、専門職としての看護に必要な、知識・技術・態度を備えた看護の実践者を育成することを目的としています。
本校の教育は、生命・人間尊重に基づく敬愛の精神を基本姿勢とします。さらに看護専門職者としての誇りと責任のもとに、叡智と技を磨き、豊かな感性を身につけ、国際的且つ学際的視野にたち、自己研鑽できる態度を育成することを基本理念とします。

沿革

1918年(大正7年)	飯塚病院、看護婦養成所設置(第1回生7名)
1935年(昭和10年)	飯塚病院指定看護婦養成所設置許可(指定以前の卒業生142名)
1951年(昭和26年)	乙種看護婦養成所指定認可(旧看護婦規則による卒業生264名)
1953年(昭和28年)	准看護婦制度発足に伴い、乙種看護婦養成所を廃止し(卒業生総数73名)准看護婦養成所となる
1960年(昭和35年)	准看護婦養成所廃止(卒業生215名)看護婦養成所設置(3年課程第1回生18名)
2005年(平成17年)	看護科通信課程開設
2009年(平成21年)	麻生看護医療専門学校に校名変更
2012年(平成24年)	専門学校麻生看護大学校に校名変更

2020年(第109回)看護師国家試験

2020年3月卒業生 (14回生) 合格率



より根拠に基づいた看護が可能になりました。子ども2人を育てながら自宅学習を続けていく上で、充実したサポート体制に大いに助けられました。不安な点をいつでもメールで相談できたり、授業での疑問点を質問できる環境が整っていたりと、さまざまな支えを実感しながら2年間頑張ることができました。今後は看護師として、身に付けた各領域の最新の知識を現場で生かしていきたいと思います。

14回生／施設勤務
吉武 菜穂子さん 30代／福岡県在住

アドミッショントリニティ・ポリシー(入学者受け入れの方針)

本校は、「生命・人間尊重に基づく敬愛の精神を基本姿勢とし、看護専門職者としての誇りと責任のもと叡智と技を磨き、豊かな人間性を身につけ国際的且つ学際的視野に立ち生涯、自己研鑽を続ける姿勢を育成すること」を教育理念とし次のような人たちを受け入れます。

1. 人の生命・権利を尊び、倫理観を大切にする人
 2. 人を尊重し、人間関係のよりよいあり方に关心を持つ人
 3. 学問追求のための努力をする人
 4. 主題的に自らの課題を見出し、自己成長への努力をする人
 5. 社会のニーズや看護職を取り巻く状況の変化に興味関心を持つ人